

愛称 マリンラボ長崎

漁海況通信

長崎県総合水産試験場 漁業資源部 海洋資源科

〒851-2213 長崎市多以良町1551-4 電話 095-850-6304 FAX 095-850-6346

ホームページアドレス <http://www.marinelabo.nagasaki.nagasaki.jp/>

6県ケンサキイカ情報

(令和5年度 第6号)

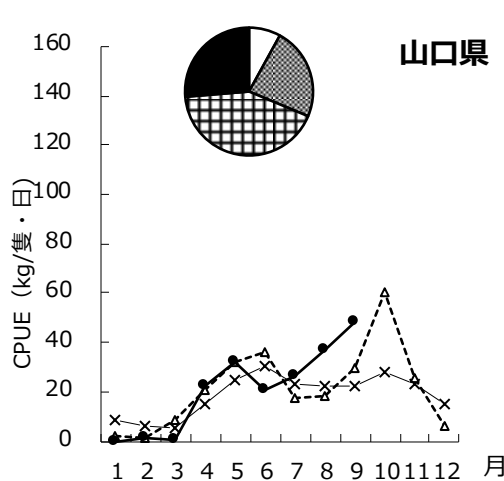
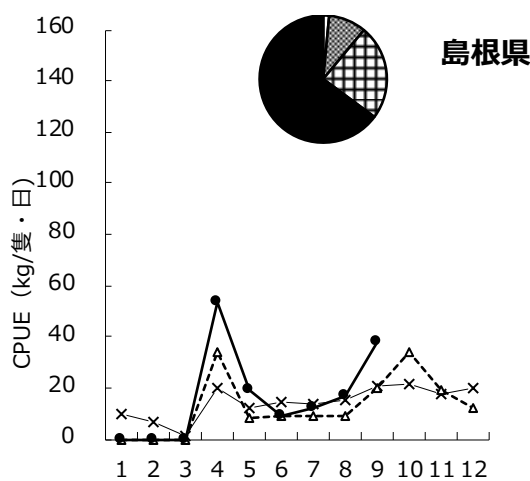
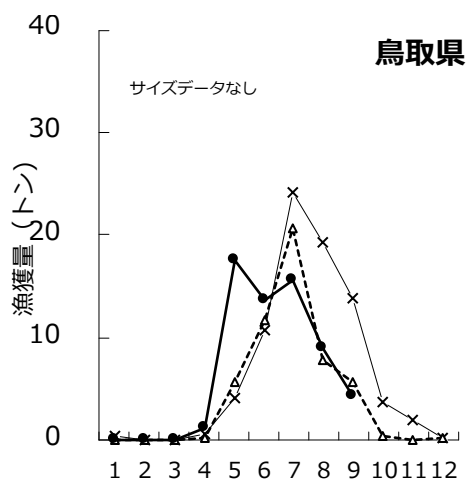
6県(長崎県、佐賀県、福岡県、山口県、鳥取県、島根県)共同でケンサキイカ情報を作成しましたのでお知らせします。

参画機関	連絡先電話番号
鳥取県水産試験場	0859-45-4500
島根県水産技術センター	0855-22-1720
山口県水産研究センター	0837-26-0711
福岡県水産海洋技術センター	092-806-0876
佐賀県玄海水産振興センター	0955-74-3021
長崎県総合水産試験場	095-850-6304

I: 9月のいか釣り漁況

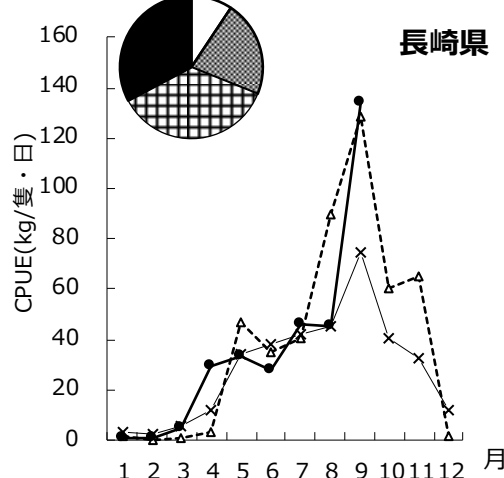
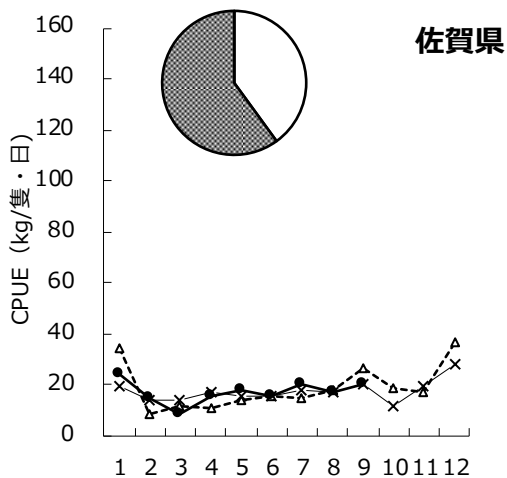
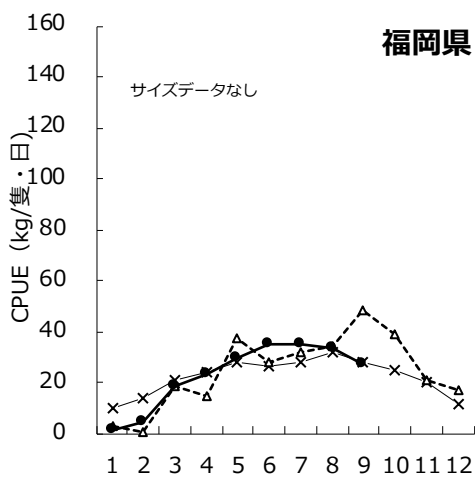
鳥取県 主要漁港の合計水揚量は、前年と平年を下回りました(前年比76%、平年比30%)。
 島根県 主要漁港の水揚量は、前年、平年を上回りました(前年比242%、平年比130%)。
 山口県 代表2地区の水揚量は、前年、平年を上回りました(前年比522%、平年比411%)。
 福岡県 代表港の水揚げ量は、前年、平年を下回りました(前年比24%、平年比36%)。
 佐賀県 標本漁港の水揚量は、前年と平年を上回りました(前年比114%、平年比122%)。
 長崎県 標本漁協の水揚量は、前年と平年を上回りました(前年比198%、平年比201%)。

★グラフは漁獲サイズの割合を、折れ線グラフは漁獲量またはCPUEの推移を示しています。(CPUEは1隻1日当たりの漁獲) ※ 平年とは5年平均を示す



折れ線
 グラフの
 凡例

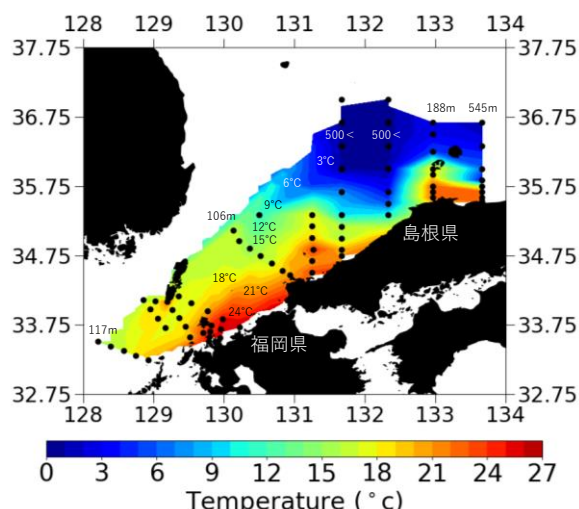
- ×— 5年平均
- △--- 前年
- 今年



円グラフ
 の凡例

- 2段
- 2.5段
- ▣ 3段
- 3.5段以下

II: 10月上旬の底層水温



鳥取県 陸棚域(水深32~101m)の底層水温は15.01~22.8°Cでした。
 島根県 陸棚上(水深85~140m)の底層水温は9.3~20.9°Cでした。
 山口県 陸棚上(53~136m)の底層水温は11.2~23.9°Cでした。
 福岡県 沖合の底層水温は17.2~20.3°Cで、平年並でした。また、水深が浅い玄界島沖(29m深)は前年差+2.8°Cと高い水温が観測されました。
 佐賀県 老岐水道の底層水温は24.3~25.3°C、対馬東水道は16.3~24.4°Cで、平年値と比べ-1.4~2.2°Cでした。
 長崎県 五島西沖の底層水温は15~20°C台でした。